

平成 29 年度 第 3 回千曲市地域公共交通会議 会議概要

期 日：平成 29 年 12 月 25 日（月） 午後 2 時 00 分～午後 3 時 30 分

場 所：千曲市役所更埴庁舎 第一委員会室

出席者：委員出席 13 名（3 名欠席）、事務局 3 名

会議事項

(1) 千曲市循環バスダイヤ改正について

平成 30 年度の千曲市循環バスダイヤ改正について事務局より説明。

→承認。

(2) 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について

平成 29 年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金事業の事業評価について事務局より説明。

→承認。

(3) アンケートの実施について

<委員からの意見・質問と事務局からの回答>

(委員)

- ・内容については専門の先生に見ていただいたということで大丈夫かと思えます。これは 1 世帯に 1 部配布するというのでいいか。

→はい、今のところ 1 世帯に 1 部の予定です。

(委員)

- ・では、子供とおばあちゃんが利用されている場合、混合の回答でいいのか。それと、父は使っていない場合、利用されていない方に質問しているところへ回答してもらうのか。

→そういったこともあり得ると想定して先生にアドバイスをいただいております。バスを利用している方については、バスの中でも配布を考えています。ただ、地域によってやり方が変わってくるんですけど、例えば、大田原であれば 200 世帯あまりですので、市報と一緒に配布できるかなと考えておまして、その他の地域に住んでいて大田原線を利用されている方についてはバスの中で対応できると考えております。

(委員)

- ・バスの中でも配布するというので、運転手にどのくらいの負荷や責任がかかってくるか。

→例えば、バスの中にアンケートを設置しまして運転手さんにご協力をお願いします、と一言かけていただくことができればなと考えています。

(委員)

- ・アンケート結果は交通会議で報告されるという認識でいいか。

→交通会議でお知らせします。

(4) あんず祭り臨時便について

<委員からの意見・質問と事務局からの回答>

(委員)

- ・平日走らせるということで、デマンドとの関係についてはどのようにお考えか。

→あんず祭りに行かれる方を対象としていますので、デマンドの登録がない方、市外や海外の方の足を確保するというので、通常の東部線では対応しきれないということで、臨時便として対応することを考えています。

(委員)

- ・そういった方に対して、屋代南高校、屋代中学校、聚楽館などのバス停は必要なのか。利用者にとってわかりづらいと思う。土日については、デマンドも走っていないのでいいが、平日についてはどのようにお考えか。

→確かにお客さんのことを考えれば、屋代駅と森地区と直行便のような形を取れるようであればそ

の方がいいと考えています。そのようなことができるのか、陸運に確認させていただきたいと思いますが、申請されているシンリクさん、間のバス停を飛ばすことはできるのでしょうか。

(委員)

- ・おそらくできると思います。確かにあんず祭りの観光客に対しての臨時便であれば、屋代本町や横町にどれだけ観光客が乗降するのかと考えると知らないのかなと思います。

(委員)

- ・あんず祭りについては観光課のほうが担当でして、観光局の私はあまり把握していませんが、屋代駅からの利用者はかなり市外の方が多いという印象があります。もし可能であれば、主要なバス停のみ停車する形にしたほうが、利用者にとってわかりやすいのかなと思います。
→ありがとうございます。主要なバス停のみにする形で再度検討したいと思います。

(委員)

- ・8便を動かす必要性を教えてください。花のことなので仕方がない部分ではありますが、バスが満杯で動いている日数は3日程度だと思います。それなのにここまでやる必要があるのでしょうか。あと、料金。200円の根拠がわかりません。市民のための循環バスということで200円はわかりますが、観光客に対してこの料金でいいのか。

(委員)

- ・市民のための循環バスの延長として考えるのか、あんず祭りの観光客のためのバスであれば、市民のための循環バスとは切り離して考えていいのかなと思います。

(委員)

- ・バス停については、途中を飛ばして快速便みたいにする事は可能だと思います。ただ、市民のための足も考慮した東部線の臨時便となると、すでに路線を引いているので200円よりあげられないと思います。なので、位置づけをどのようにするかが一番の問題になってきます。

(オブザーバー)

- ・旅客から運賃を取る方法としては2種類ありまして、1つは現在の東部線の系統として運行する方法(4条申請)と、イベント系統といたしまして、この時だけ運行しますという21条申請になります。いずれにしても東部線の200円という料金が発生している時点で、本来であれば21条申請は自由に料金を設定できるんですが、200円に近いまたは同じ料金に設定してくださいという話になってくるかと思います。

(委員)

- ・東部線は200円ですが、この時間帯に同じ区域を運行しているデマンドが400円ありますので、この場合は400円だと思います。

(オブザーバー)

- ・デマンドが400円で運行されているのであれば400円に近いまたは同じ料金になると思います。

(委員)

- ・あと、21条申請であればベースとなる400円に+ α (100円)の料金で運行していくのが普通なのかなと、タクシー業界では考えています。
→皆さんにいただいた意見を踏まえて、陸運等に確認して、書面協議という形で対応していきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

(5) その他

【千曲市地域公共交通活性化協議会について】

(委員)

- ・オブザーバーとしてなぜ長野市が入っているのか。
→来年度、網形成計画を策定するにあたり、広域連携という部分で、長電バスで松代高校や松代病院に通院通学されている方がいますので、そういった部分で参画していただく予定でいます。

(委員)

- ・広域連携ということで、「くるる」の導入は想定しているのか。
→今現在では検討はしていませんが、来年度の協議会等でICカード系は大きな問題になってくると思われますので、そこで検討していくことになろうかと思います。

【その他】

(委員)

- 総合交通マップ時刻表の中で、デマンドのみのページの作成をお願いします。
→現在、中身の組み換えを行っており、見開きでデマンドのみのページを作成しております。